四年度大會に改めて招致をリムビック資格神に反するものであるから我イギリスは中間を正式に撤回してするから我イギリスを開明となった。

各方面で稱揚

日本は有力な二票を獲得

の際表提出問題から議事に入の際表提出問題から議事に発定道りアメリカ委の議事は豫定道りアメリカ委のの。 日本リムピック委員總會第二日

有利 住に對して滿場

告があつたが、其報告は東京 告があつたが、其報告は東京

1回答する 共酷に就では午後又は

一、市會全員協議會を閉き此一計畫を立てた

す。はオリムピック切符を賣出はオリムピック族を掲げ市語オリムピック族を掲げ市語

の素性をごうしてもきいてみ 期らなかつた。が、この青年 知らなかつた。が、この青年

たいやうな気がしてならない

うに袖で酸をこすつたが、

ŧ

農樂劇場。モンテカルロ舞踏場 は他代表的美術は 其他代表的美術は

建築完成

第京日本橋通り新京と、路上 雅(3)四九四三 東技師 佐藤武夫 表所

最後の決定は卅一日に延ぶ

副島兩氏の奮闘

副島

本委員會が左線決定す

馬とボートの輸送費用の監に來て練習して居るが他國に來て練習して居るが他國に來て練習して居るが他國

有利

於て開催せしめる意思あり 諸戦の準備に着手し。居る 諸戦の準備に着手し。居る

祝賀

良好であり、

オリムピック

井澤東

が此點

月七

科震定本金件等。

發 電話 所

印編發 陶輯行 人人人

京東然果地催開



でラットル伯のベルシンキ 現察報告あつた後質疑應答に 大會のベルシンキ紹介は日本側に 大會のベルシンキ紹介は日本側に はごを他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと は之を他國に護つても良いと

委員に

した、この結果直ちに徳川公 の電報投票を必要とするに至 の電報投票を必要とするに至 公の電

自一時間に亘り東京の設備に を恰も我委員の如く東京の優 を恰も我委員の如く東京の優 を恰も我委員の如く東京の優

號三十五百八千四第

(大連國通) 松岡滿綾總裁は 「大連國通」 松岡滿綾總裁は 一位堂昭和製鋼所社長及大華冶 一位堂昭和製鋼所社長及大華冶 一位堂昭和製鋼所社長及大華冶

八月四日來京

新京關係當局との新京關係當局との が伊藤太郎氏は事

人ではなからうかを思ってみ

日本財界の對満關心 はるべき隣鐶の

職職を遂げて來たので

た、總裁は株 た、總裁は株 た、總裁は株

主總會の状況並

張しこれに財源を求めんとする方針である

を聽取した、この結果に基き、満洲に於る鐵香源の分布狀態

鐵資源積極開發に乘出す 日本、大計費を断行、大計費を断行、大計費を断行、大計費を断行、これが資金をあるが、これが資金をあるが、これが資金を表し、修子株質出範囲を擴 しめ將來二百萬應を

岡滿鐵總裁

日來京する事となつ・種々協議するため來

▲栗山捨三氏〈九州帝大教授〉 同 同 局に動一氏〈會社員〉同 本森山德次郎氏〈島津製作所 員〉同 ▲・南井・氏〈會社員〉同 本部一修一氏〈三菱〉同 イル神夫一氏〈會社員〉同

▲佐藤俊久氏(哈市公署工務 ・ 成子へ ・ 成子へ ・ 成子へ ・ はな子へ ・ はな子の ・ はなる ・ はな ・ はなる ・ は ▲三浦義臣氏 (滿鐵) 同大連

年に比べて、何んさいふちが さ、くり返したが、この青

染んで、砂密に生せた際し子 若い時代に、纏者か何かに馴 中で生活してある若い女性に 悪をして再び、『故高山義任 悪をして再び、『故高山義任 をに、萬里子は胸が躍った。 のまた。その青年らしい純情な ではまして再び、『故高山義任 でして再び、『故高山義任 青年はその様に火服った館を立つてゐるのに氣がつくど、 彼女から離を外向けてゐたが 萬里子がまだ自分の背後に 、萬里子の方へむみ寄

ヘルシンキも東京同様次回ネスト。クロギシンド代表エ、劈頭フインランド代表エピック總會は午後三時华再ピック ハリン州日愛田

ムピツク委員會第二日の中心【ベルリン州日饅園通】オリ 費用の點が

心配の各國委員

□ 日本委員に質問=
□ 日本委員に質問= 後二時に持越された 後二時に持越された ・ 後二時に持越された

であらう、何千人來るさせであらう、何千人來るさせている。 京に遠征する場合の旅

|八時五十分大連よい。 | 京八時五十分大連より | 京八時五十分大連な | 京八時五十分大連よ

同九時大連へ

中で生活してゐる若い女性に中で生活してゐるお、新しい氣分の気ではあるが、新しい氣分のさっつの策を見出して自分 さ一つの策を見出して



英米煙草 础

あるらしかつた青年は、欧領 まつたやうに、顔を兩手で権。 ふて泣いてゐるのだ!

國法人たる啓東公司並にロバ 草會社關係の營業は何れも英 で が、今期補洲國 第三國の地位權利に就き とは經濟的滿洲國承認に他な とは經濟的滿洲國承認に他な 經濟上の滿洲國承認・

全路東煙草股份有限公司() 一路本金 〇〇〇圓 全 關し財政部を 義があると 注目

大長星野直樹氏は て特に重大な意 されて居る際と

川正三氏(鑛菜)同朝鮮

資本金三 五〇〇〇〇〇

五三

份有限公司

彼女は色々さ思ひめぐらした明けさせようかさ苦心した。 を作り上げてしまった。が

高里子は、頭腦の中で小説――きつさ、この人は故人

11



【東京國通】 ピック大會信 しい情報に、 一時早くも市 行を始め首臘 た決定した場 東京市は 第十二回オリム 北郊にも外人の親は無用である、軽 り不便であらう なるがそれでは なと東京から随分 南北に長い図で 宣傳準備 避暑地がある 月に開催すると に着いて練習す

BR長室に大久保助 場合の祝賀宣傳方 全市をオリムビ 東京市は喜びに 八月 午前十時開 競馬 五年 ながめてみたが、この寄年が 不思議でたまらなかつた。そ して彼の一擧一動を見もらず まいご深い注意を拂つてみた。 次の蹊膨に、萬里子は青年 次の蹊膨に、萬里子は青年 かがに不可解なものを見た

の旨を公告し大陸八月三日を押して官民名士を東京會館に招き大祝賀會を催す一、市内十ヶ所で花火を打上げ、ラデオ、飛行機で一般市民に宣傳する市民に宣傳する。明治神宮外宛ではオリム場、電車、バストの國族市場の國族指揚。

制品 組織委員會の決定した 頃に開會しては如何

間

経費もから 北といふ

周日本の夏は

は如何か となつ

から九月 で国五十

嘉納 日

りまれば関する。

(百三十)

高山義任の際へ行った。墓前 高山義任の際へ行った。墓前

対に跪づいて恭々しく頭を下 を られるご、その前に慕はし げた。そして、默縁してゐるが、長い問題かなかつた。

萬里子は始終、その容子を 青年ば自分の姿に氣がつい

ツクな興が、泉のやうに湧い 萬里子は、この青年にたい 遠ひない? きつさそれに

(数上演上校) 百伊之助 武 T

乳房 あ る 悲 7,





夏のこ。たしまひ向にさ暑の的格本よいよいも年今

いつに面方名。かすまいさなし暮おてしうど體一は

何か適當な銷夏法は?

在京の名士に聽く

注 ・で存じませんが内地、 の解析から来た者には新京などは有難い避暑地の様な気がします。

お暮し遊ばされます

この夏はどうし

て居るが奉ひ健康です 一二、満州は大陰的氣候の天 趣に依り、日中の暑さは 夜間の急冷にて解消する から特に轉地の必要なか るべく、内地に比すれば

3、何と ては何處か一番よい でせらか

一、居り

右棣の次第で御座いま

然の氣候に任せて執務し

たしま見てつ何て

支店長 平井 所馬 一、夏季は一 でありますか の智入れ時でありますか ので、私共 ので、私共

も写り も写り を写り 来て

服部伊勢松

すること夜は角力稽古の

風通しのよい室で一眠り 地と思ひます。

日的行為に對し嚴重抗騰を爲 すと共に 一、謝 罪 一、謝 罪 四、將來の保障 四、將來の保障

筆頭

はてつち生洲の卅五貫

曜

士)

五年一一一一時時一一一時時四三十十一 五十十一 五十一 五十一 五十一 分 五十 分 分 車

午前八時ごろ東三條通り入船 町交叉端を警戒密行中自轉車 一台手押して通行中の擧動不 審の滿人を取調べると鐵道北 野洪林(三一)で前日午後七 時ごろ曙町二丁目三十一番地 山口龜簸方で家人の際を窺つ て窃取した旨自供した

留學生侮辱事件

奥村書記官嚴重抗議

生安爽家したが事件は邦人留摩生安爽家したが事件は邦人留摩北平東城を自轉車で通行中些地のよれた上街上で電柱に数られ言語道断なる侮辱を受けたものである。

(B

二十九旦 前元時三十分ごろ 自轉車を盗む

館奥村書記官は卅日午前冀察【北平卅日發國通】北平大使

外交委員會に至り委員長凍中

支店長 平井高

ひ休息することが誠に心
対京観測所長

二、各人各様で

時より上棟式を撃行することをあった関務總理大臣官邸は工

四漢半御一人二食行四漢半御一人二食行

あす上棟式

御入用

親戚總代

宿

御入用。方は**筆話の六二四四番**へ階上、居室十疊、六疊、四疊半階上、居室十疊、六疊、四疊半床押入付

東亞同文書院の

職員住宅

▲競馬、午前十時より

穴島濱鵜東小小大井

壯十季十謙正邦眞省み

新

今晩の主なる演藝放送

.0

寺で暮して魚釣でもやる が安率線の橋頭附近の山 が安率線の橋頭附近の山

宍戶新次郎

三、朝夕は草花等の手入に 心身を朗かに日中の流汗 は一風呂浴びて洗浄し晩 酌のビール一盃が唯一の 銷夏法であります。

早くから旅館和各では疑いであったが離ります。 であたが離れたが離れたが離れたが離れたが離ります。 であれたが離れたが離れたが離れたが離れたがは、 一会の、現まには昨日始めて接したので許可不許可のことではよれば和合領の正式が離ります。 である他代付及保護和合領の正式である。 とでも見られぬと思いたのでは強いいら充分調査を がは、仕入のでは、仕入の。 をは、仕入の。 をは、仕入の。 とででゆく

宋哲元軍下士卒の

奇怪なる暴行

廿八、九兩日相次いで二回

きのふ丑

H

0

鰻

三百貫

を平げた

は語る

のすから

滿鐵線發着時變更

正式願書提出

さて新京署の裁きや如何

の裁きや如何 代表として出場した電々チー取り 大春路夜店 大春路夜店 大春路夜店 大春路夜店 大春路夜店 大きだ餘裕あり まだ餘裕あり また餘裕あり また餘裕あり また餘裕あり また餘裕あり また十人と對職することに決 に大會のトップを飾つて全東 より東京明治神宮球場におい て大會のトップを飾つて全東 より東京明治神宮球場におい はり東京明治神宮球場におい はり東京明治神宮球場におい とした、新京放送局では同試 した。

二日目以後の組合せは左の如

古屋鐵道 兩館對大宮 大門鐵對全名古屋 德鐵對名 古屋鐵道 兩館對大宮

新京特別市公署では先に日、 一 鮮人居留民會の衛生施設を布 きたるにより防疫上傳染病患 者の取扱ひ一層充實を期し今 回新に近代式設備を加へたる 運搬自動車を購入し九月初め より活動を開始することに決

組合せ決定

市公署で

思者運搬車增

は附屬地内外で左の七名の新ます~~猛威を遑ふしきのふ雨期には入つて新京の赤綱は

感よあす午後 軍犬映畵のタ

ツリ ク.ム

水球(十六チ

义に見られぬ名畵揃ひに ンの待望瀕

待望の軍大協會建立で記念なき、當日の映畵と軍用大の實演。はいよく 一日午後一時から午後十一時 催働で希望してゐるなは曾券まで晝夜三回連續で記念公會 を未だお求めなき方は當日自堂大講室で開催されるが映畵 場で曾多を寶賢してゐるがなが大楽本位の名嵩欄ひと軍犬 るべく前賣券を寶賢してゐるがなが大楽本位の名嵩欄ひと軍犬 るべく前賣券を寶賢してゐるがなが大楽本位の名嵩欄ひと軍犬 あべく前賣券を育買してゐるがなが大楽本位の名嵩欄ひと軍犬 あべく前賣券を利用される方は當日自 如くである ▲海底探訪(登摩一卷) ▲荷怪なフーマンチュー博士(設摩入卷)▲寶濱協会 士(設摩入卷)▲寶濱協会 大記跡(登摩一卷) 本奇怪なフーマンチュー博 会高調練 名志、始の信號 の記本本

遠征の電々軍

。東京軍と對戦

取組みである回試合は全横濱對仙合鐵道の

全六阪對米干鐵 全六阪對米干鐵

崎田

赤痢

續發

新京放送局から中繼放送

號本會博

【ベルリン廿九日發國語】オ サ九日發表されたが各種目の サ九日發表されたが各種目の 生なる出場選手は左の如くで 主なる出場選手は左の如くで

(米)シュワルツ(獨) C 和記島。(日)ヴァンデウエ 和兄島。(日)ヴァンデウエ (獨) ケーエン・エガー (和) カー (一) カー (一)

本子水泳、百米自由型へ升 一コアン、スイス、エスト 一コアン、スイス、エスト 一部では、一部では、一部では、 一部では、一部では、 一部では、一部では、 一部では、一部では、 一部では、 一では、 一 冰、百米自由型(卅

水球組合せ變更

●百米背泳(廿三名)二百米 平泳(廿五名) 井(日) C組前畑(日) ク リステンセン(丁)カミン グス(米)D組ニールセン (丁) (丁) ―四百米線泳(八チーム) 1、英、B組デンマーク、 オランダ、ドイツ、日本 一番板飛込(十六名)高飛込 (廿三名)

【ベルリン卅日發國通】オリムピック水球競技り組の組合 スエーデン―スイス スエーデン―スイス

質十一名を拉致した、更に二暴行を擅にし五名を殺害し人

の合流匪約百襲撃し來り掠奪貴賢村部落に一抹臉、鐵俠等

朝木蘭縣南廣利屯東方三キロ【ハルピン國通】二十八日早

匪襲さる

巴彥部隊

九十八圓九角一、大洋銀百圓に付き大洋銀一、関幣百圓に付き大洋銀一一、大洋銀百圓に付き関幣

される

古山麓石門子の集團部落工作十九日木扁線石頭河子北方蒙

三校兒童 元氣で歸る 號森田寛氏(二四) Whithishing and a second secon

去る十五日出設以來約十五日間能岳城に樂しい溫泉聚落を行つてゐた新京白菊、三笠、標本三校の参加見童九十五名は一人の事故者もなく黑く鍛林一日午前七時青、多數父母姉に迎へられて歸京驛前より久しぶりに父母の膝下に歸つてた

は赤痢、膓チブス防疫法としなほ總領事館警察署衛生係で

絡目下該匪團を急追中である 縣警察殿は直ちに日滿軍と連

曾

電話(3) 三間 目時計店

ZUR EHRE DESVATERLANDE

HURRA!!

オリムピック連報院 特 設

ホール内に何處よりも早い

田邊農林次官辭任

農林省政務次官

丁日午前十一時島田 氏は、一身上の都合

尾は上りて首輪古き皮製のもの着用本月二十七日午後八純白にして一見小犬の如し雑種……牝目下姙娠中

ダンス、

キヤビタ

都のオアシス

右御心當りの方は懐話(3)五〇二五番へ時頃失踪せり

御通知願ます薄謝を呈す

六、負傷者十一を出し、十五百五十に襲撃され工作員死者六東來、李化民等の合流胆約

六東來、李化民等の合流匪約中の濱江省辦事處巴彥部隊は

退店獨立仕り候就では退店後は本店とは一切關係無之候間此段謹告仕候 退店獨立仕り候就では退店後は本店 退店獨立仕り候就では退店後は本店

頑張れる

オリムピック代表軍

八月一日より

田邊七六氏は、

後任には山崎猛氏が最も有力と依り三十日午前十一時島田

草實驗講話

キャピタル・キャピタル

午後一時ー四時へ

リー四時(日曜に取り三時まで) より同月三十一日まで より同月三十一日まで

欧城ダンス講習會

目都のオアシズ MATD間内登代 会費 一日壹回 本本の MATD間本本

ノスキヤピタル

大学 (大学) 日本 (大学) 日

は一日はなのま、至急譲りたし御相は場所新京驛前日下盛業中の旅館内地

馬車内の忘れ物

此友賞番外入會開 のの品外 大麻皆は 日

間取 場所

水道其他設備完備 六叠、四叠半、二〇

電三六五

交通部の裏百飛梅五一〇

へ謹告仕り候! 百別式相營む可能 澤名崎殿丸松林升上目目 一に於て佛式にて 通十所 知五薬に分石 次郎成郎吉後男平三つ泰 代途効

貸

室、煖房設備並に附屬家キール十二坪及炊事、浴・は目拔の場所

、場所

原味はまず舌から… 八月一日(土曜日)は ◇乾杯とカンパラ ⊗ガラナ・シャ ◆當夜に御來場の方はどなた樣にも 電話 ②一四六九 ンパンを一杯差上げます 御早くお出掛け

北東の風曇 東の思え

赤河で大巫院 電局文書院に悪性の赤銅流行 し職員住宅は全滅に瀕しつ」 を来し日下重態の者六名で何 は以来僅か二日間に子供四名 のでででででででででいる。 を来してある、幸ひ恩生は夏 を来してある、幸ひ恩生は夏 月月日日ののの人出入出入出

井育二書伯例入展覧會は愈よ明一日堂で假される出品は五十餘年に及び あすから

根弗当伯個展

【奉天國通】奉天、北平間 滿支直通列車 運賃換算率改正

グァスト五十年祭記念(東京) 七・〇〇諸曲「井筒」堀田勇▲ 七・〇〇諸曲「井筒」堀田勇▲ 長期講習會開催に高りて」▲

新京映畫界上半期決算

農樂劇場の「特輯プロ」

にこの月の主力をおいてかなりの成績を收めたが、松竹系 デュは相變らず不調、下旬 デンドン屋の娘」「紅雀」の三本立に長の娘」「紅雀」の三本立に長 を発動つて以來の不成績を喚 といる。ワーナーの「生活と戀

軍點をおき創製したる

せず、他に「いとしいアデリ 撃よいとこ」何れも一般受け やないとこ」何れも一般受け

五色會ご笑の 王,國,

大阪郷生歴専屬「P・B笑ひんない。 大阪郷生歴専属「P・B笑ひんのに京都名物「五色會」と 演藝もの中その先陣を勤める で、七月に引いた。 大阪郷生歴事属「P・B笑ひん」 大阪郷生歴事属「P・B笑ひん」 公會堂と帝都キネマに據り 人々 四、五兩日開

□ピスと云ふ近来珍らしい

一でスと云ふ近来珍らしい

一でスと云ふ近来珍らしい

一でスと云ふ近来珍らしい

一大阪別生座専鵬ビエルボー

その存在を誇るもので近代人の日常生とでは電外である。この一座の魅力はビ東京に近れを整合して自他サエテーを変が、この一座の魅力はビ東京に近れるが知った。一方は漫才レヴューを変が、全日は、一方は漫才レヴューを変が、全日にで近代人の日常生とではでいかけやうとするもので近代人の日常生が、上海回では下りみにアッピールした色もの、宣傳に帝都より十余名のメムバー人の日常生が一方はにびひければなる空前の中は、一方はに呼びかけやらとするもので近代人の日常生が、一方は漫才レヴューを設とにしてす。 一手を先んじて廣く一般老子のメムバーとしては實際のところ地では下りある。 「「中日でなければなるまい」との計画を対するとしては實際のところ地では下りある。」というでは、「中日での公演は是非成功さら、「一座の公演は是非成功さら、「一座の公演は是非成功さら、「一座の公演は是非成功さら、「大阪」では、「大阪」でいいいは、「大阪」では、「大阪」で

から見ても此の結果は興味深から見ても此の結果は興味深から見ても此の結果は興行熱戦が展開する譯で一般ファン側が展開する譯で一般ファン側

関西演藝ものが同地同時

で、後者は帝都キネマに

ドツラブ賊海グ

映

重

演

禁

小舎へいを雇はれるなら

區總代理店 絕無

・一酸に客足にむらの多い月で ・一酸に客足にむらの多い月で ・一酸に客足にむらの多い月で

殺虫殺菌完全 價格低嚴 清香溫和馥郁

前座日朝.通日朝 列克元 下量

推 HII/M/II C/X

製材品小賣

庫豊富

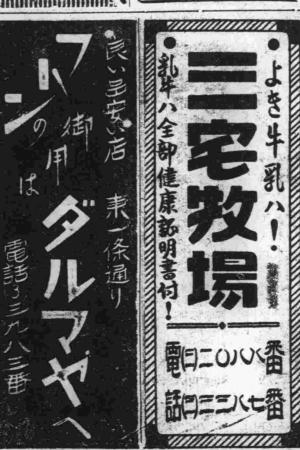
白點原

木

和泉町三ノ



整形平門今辨慶僚院 紫外線紫外線







地方經濟安定を期す

行政方針大要

間と人事の適正に

1、縣制度及縣の慶置分合、 りの遊離を防ぎ地方農村疲弊に りの遊離を防ぎ地方農村疲弊に を救済しようとするのである

指外法権の撤廃、附屬行政 機の移譲乃至調整に伴ひ縣 物定も近く管現の豫定で あつて舊時代の制度を踏襲 した行政區劃を改むる處の した行政區劃を改むる處の を有する爲慎重に調査審

6 難民救済事業 王道樂土を標望する諸州國に於ては 類民の救済は絕對性をもつ のであるから自治國體及法 人にのみ救済事業を憂すこ と無き禄最善を盡すことと し先づ手初めに隣保委員制 を援助し其の効果を尋げん

予特 二百四十圓 予特 二百四十圓 設工事 設工事 一百四十圓

車獨 四百七十圓 本高陽機務段給水所類突補智 工事 予特 二百円・ 一章組

市

組 日前場)

(短期)

± 511

海外經濟電報

草獨 一萬七下 車與 公司 車與 公司 車與 公司

NAME OF SOL

● 九紫の人 熟慮帽 ・九紫の人 熟慮帽

甲と乙と巳が古

■七赤の人 計畫齟齬して萬 事失敗に歸す證書捺印注頼

民政部、

協和會全聯で説明

が、地主不在者土地の開開拓、地主不在者土地の開展拓、地主不在者土地の開墾に就き有効適切なる方策を構立すべく努力してゐる。 養倉制度 農村に於ける 災害救済としての消極的使命の他に農民金融並に穀價 命の他に農民金融並に穀價 の援助を必要とするのである

本条字備除分遣除丘舎約水 工事 四百七十圓

獨逸バ

N

て東京國通】最近ヒリッピン ら外國商權のヒ島進出を阻止 せんとする各種の法案が提出 され、頗る注目されてゐるが 州日外務省に到着した内山マ ニラ總領事よりの公電によれ ば今回左の如きと島人小賣業 者保護の産業契綱法案が政府 より議會に提出された

高ペッを控除し之を製織業 登金に充當せしむ で関立工業會社及び米に兩市民出資の下にと島食糧品 及び織物類の小賣組合を設立し右商品の小賣業者に對して め外國人小賣業者に對して は右法案實施と共に六ケ月 以内に在庫商品を處分せし める

満洲に進出す

監を樹立すると共に本年二月 械化並に背後地開發十ヶ年計 械化並に背後地開發十ヶ年計

٤

リッピン議會に

排外貨法提出

國內小賣業者保護が月

的

動を開始してゐるが、更に産局に産業庭を新設積極的に活の總局機構改革に際し各錢路

即ち我が内地営業者側の見解 たが既に日本電工が國産助禁 たが既に日本電工が國産助禁 たが既に日本電工が國産助禁 たが既に日本電工が國産助禁 たが既に日本電工が國産助禁 たが既に日本電工が國産助禁

り、全補鐵道を打つて一丸ととの銭道機構統一はいよく 今秋より實施を見る運びとなっ鉄道機構統一はいよく

背後地積極的開發

內地當業者對 祖製アルミナに止めよこ主張 3 進出 に

三百萬ハクに近いものとみられた。 三百萬ハクに近いものとみられたに伴つて昨年よりも増取が発想されるが、作柄は場所によつては相當図作の所もあるよりも単投に確認されてゐるよりも見好で寧ろ平年作以上で

棄入れのため非常に混雑し

痛作付面積千二百卅八萬ハク 焼つて ଜ農者激増し昨年の全加であつて、治安の回復と相

考析 四千三百五十回 吉林鍼路昌 吉林鍼路昌

組

開札

右

天株式

こ 後的確定には日が違いものと 見られてゐる

國鐵經濟化の 產業處諸計書

と 攀行高岡組の請負で目下基礎と 攀行高岡組の請負で目下基礎 は二十萬圓と稱せられ舊店 舗政造費を合すれば約三十萬 時處工は十一月初旬の予定で中旬より烞築記念費出しこ積極的 で弱変準備中である

運賃換算率改正歐亞連絡旅貨

高札 三五

東京 (1) 本 (1) を (2) を (2) を (3) を (4) を

各地特產市況

本寄 上海標金 市

高さなもな。大

「本天頭通」總局では八月一日より歐亜連絡旅客貨物運賃 換算率を改正、左の如く實施

航 空郵便並に 大月中に於る

▲新京晋通學校州樂媛房給排水裝置工事 市島 平島 平島 平島

→地方事務所(新京)

本本 本本 本本 大数 西キ

十七百八十四圓 100 蔦 井 組 100 糕 浦 組 100 糕 浦 組

▲上海爲替 一〇本向

新京取引所市

場

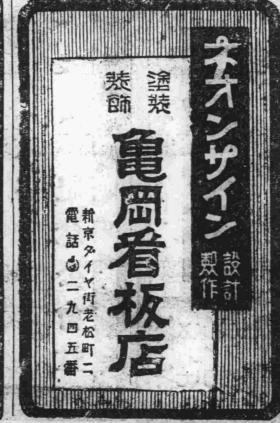
2.45 3.08 4.09 6.44 東日大毎ニュース 7,07 8.08 9,20 10 39終 頓珍外交ゼネバ行 5,21

月廿八日限

浪 2,52 海賊ブラット 11.30 4.22 9,17 正午まで御入場者は各等八十銭均一 + 瞭 · 日曜 午前十時四映

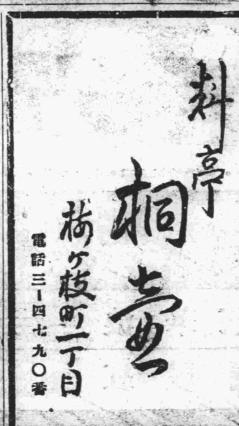


数字(近の3に組む) 新大会員 選挙政告権立 和中総数の記号、大規令権政監督等・第三日本団大同



キャマ







話 ¥ IOE® 三九四番

美ノ他右ニ關聯スル樂務一段 一条 内 一条 四 条 内 表代內所務事 國際運輸 揮奪輕金倉保庶店長 **极運理融庫險務席** 他其所投芍內精譚(3) 會株 社式 二十五 一〇日之出町倉庫街本新 二五一〇日之出町倉庫街 二五一〇日之出町倉庫街 新京支店

強は屋報の如く殆ど確定的と なったが、これが設立の細目 に関しては必ずしも未だ當局 に関しては必ずしも未だ當局

新な經るものと發想される 同業者は程烈に後設を强調し つゝあるので満洲アルミ設立 問題も今後なほ相富の迂餘曲 に関連を主張してゐるに反し、內地 に対してゐるに反し、內地 に対してゐるに反し、內地

即も武陵野旅館より朝日軒の 現在建物の約五十米後方に四 現在建物の約五十米後方に四 構定入價重研究中であつたが 最近大體地方事務所當局の方

日滿實業協會 、旅客手小荷物運賃單位に付き國幣五圓七角○分☆厘 、貨物運賃、百米弗に付き 國幣三百四十一圓八角八分 、インツ1リスト寝薬券一 フランに付き國幣二角二分

第礼 二萬八千二百六十圓 第礼 二萬八千二百六十圓 1.<1.00 高 岡 組 1.<1.00 高 岡 組 1.<1.00 高 岡 組 三叉0°0 東亜 土木 三叉0°0 東亜 土木

本天徒濟寮增改 本天徒濟寮增改 本天徒濟寮增改 本天 大樓

事とて成行きを注目されるに立つて減少し漸く輸出不振に立つて減少し漸く輸出不振に 内地需要夏枯れ氣味の昨今の 本 天で 打合せ を開催、打合せを行ふ等であ を開催、打合せを行ふ等であ るが、都合により率天商工會 るが、都合により率天商工會 であった。 を開催、打合せを行ふ等であ であった。 を開催、打合せを行る等であ であった。 を開催、打合せを行る等であ

事とて成行きを注目されることでは、 主力では、 本のでは、 本のでは、 を対して、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがして、 五 階建高層に 本天驛前廣場は事態後一躍全 を天驛前廣場は事態後一躍全 を大陸をきたし自 目下露菜調査局に於て各調査 員の集計を行ひつよあるが、 卅一日幹事會を開催各地方別 の集計を約合、來月初旬簽表 される事に於て特に顯著なも 回の調査に於て特に顯著なも のは北滿地方の作付反別の均 全議農作物 に 平年作以上か 平年作以上か

奉天驛前を

高新 義 飛行場 七二五四六發九一二二四發 **九**一六三六 九八六七八

土建ニ ユース

第1回寶」志异 六分五第1回寶」志弗 一六分五 棄 新 16.9℃) | 東京株式 (短期) 各地株式市況

●三碧の人 下。 ・三碧の人 下。 ・三碧の人 下。 ・四線の人 一本氣の實直味 甲と成と亥が吉

七月廿九日より

6,45 8*(8

8,31

9.12

●五黄の人 足弱速れの旅路に出で、道の排ら及が如し これ音の人 力は盡き勇氣も、 性けて惨々たる光景を呈す 乙と已と玉が吉 と示る人 計畫齟齬して萬

●五黄の人 一本氣の質直味を以て営業に從はるべき日 甲と庚と戌が吉 に出で、道の事

へ 全身に渡る元氣

女 版 元 乙 土 曜 日 一 月 八 八 日 四十 月 六 舊

11.4) 12.50 12.54 2.23 2.24 2.84 三十日より

3.56 8 12 5.08 9.24 5.10 9.26 6.38 10.54 6.4 6.50 6.50 8.10 -

紐

三〇弗八分一六分三

關東軍關係の

本日附を以て發表さる

軍定

期

田

興動

附を以て左の通り酸表された 補關東軍關係の異動は八月一日 補關東軍司令部附 補近衛師團司令部附 (文理科大學服務) 関東軍司令部附 (文理科大學服務) 関東軍司令部附 (文理科大學服務) 関東軍司令部附 (文理科大學服務) 関東軍司令部附 (文理科大學服務)

事局 學部的 全部的 全部的 全部的 文雄

目される收穫豫想

圓臺割る

對支回

中

島眞

雄

者八百余名の 例を見ざるも 大成したものである 一人成したものである 一人成したものである

新京發賣所永樂町四八一新京日日新聞社電話三一三〇四七番

(

ネ、ヘロイン中毒脱除劑として優秀なる效果を奏す。 ・ ルフイン 及コデインの適極でもるべき痛症、逐漸定衡 M 製 製 式 元

・イロ、 などは

蹟

地の天候良好に加へて近く酸表される可き全滿農作物第い大活況を呈するに至つた、相場暴落の原因は引續く奧高も定期一千軍、現物百 五十車の多 量に上り 近來にな

【大連國連】 数數日來各地の天候良好と歐洲筋の買控の 【大連國連】 数數日來各地の天候良好と歐洲筋の買控の 「大連國連」 数數日來各地の天候良好と歐洲筋の買控の 「大連國連」 数數日來各地の天候良好と歐洲筋の買控の 「大連國連」 数數日來各地の天候良好と歐洲筋の買控の

一回收穫豫想が平年作以上だとの新京電が弱氣に拍手をかけた形となり市場は一斉に總費人気と化した総であるかけた形となり市場は一斉に總費人気と化した総である、 がけた形となり市場は一斉に總費人気と化した総である、 がはやゝ良好北端は可成り不良と見る向が多く、大豆に 就いでも右同様の観測を下してあるが今後充分の照込み あらば作柄不良の地方は恢復するものと見られてゐる、 因みに今後の相場の見透しに就いては作柄如何と歐洲方 面の需要如何に懸つてゐるが相當突込んだ後とてボッボ ッ歐洲筋も買向つて來るのではないかと見られ、その際 は再び爆酸高を演ずるに至るべしと見る向もある

が大するに至るであらう。他 方革命軍勝つに於てはスペイー に歌州の天地に赤色勢力を頓に

は極端な右翼勢力謳歌の事態」を及ぼし佛の右翼勢力をも擡頭させる結果、歐洲の天地に

次の如くコムミユニケを以て と冬季競技と分離して開催地を決定することとなり卅日夜 を決定することとなり卅日夜 を決定することとなり卅日夜 と冬季競技と分離して開催地

年迄これが決定を延期 への組織については一九 にオリムピック大會多季 !!

技開催したして立候、カナダは相呼應し

加冬季開催に立候

生に 立 候 相より と見られてゐるが、同 とは投票不参加であるが、同 して参加不参加は別に問題な で 数の場合は投票することにな いであららと見られてゐるが、一般の場合は投票することにな いであららと見られてゐるが、一般に最も關心 と 数の場合は投票することにな いであららと見られてゐる。 で 数の場合は投票することにな いであららと見られてゐる。 と 数の場合は投票することにな いであららと見られてゐる。 と 数の場合は投票することにな いであららと見られてゐる。 と 数の場合は投票することにな いであららと見られてゐる。 と 数の場合は投票することにな いであららと見られてゐる。

▲新京白菊、三笠、裸木各校 熊岳城溫泉聚落参加県 東京巢鴨商業生十名 同七 時三十五分着京、九時十分 のルビンへ 外のビンへ 名 同午前七時二十分吉林

名 同午後一時四十分大連 同 ▲大阪女子專門學校生三十名 錦ヶ丘南高女生

性 病 院 随 竟 利

興安病院

静岡上はます 約点にて御歌

社會式採 ●商器音音本日

院長医博士田馬雅 同午後二時夏河

子より五名

ヘロイン 「包装及種類」一、100円で 「国決及用意」一、100円で 「国決及用意」一、100円で 要効的確發現汎連副作 を対的確發現汎連副作 中毒治療新薬 人門人 陽光 瓶

十五百八千四

に見つる一切

豪兵と對峙してゐる

往来するのが日

一路ボル

一觸即發の外蒙國境第一線(三)

閱東

|部國境を探る

ルを縦断

関境にはスヤー

から、虎を

定内容を發表した、內容次の府との間に成立をみた借款協府との間に成立をみた借款協府との間に成立をみた借款協

如し定内容を發表した、

明設反對の態度 事は語る 第一回の會 もけ可ふ様見も當方の。 をで不許な場別で不許な場別で不許な場別で不許な場別で不能ない。 がはずずいで不能ないが、 がはずずいでであった。 はないが、 はないが、 はないが、 はででいる。 はないが、 はなが、 はなが、 はなが、 はながが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はながが、

一、ソヴィエト政府に對し ・ 大直磯を限定して借数を許 東する、右借数は直接借数 の形をとらず英國の對ソ輸 出業者に對する信用保障の 形式を以てする ・ 、ソヴィエト政府は一九三 六年七月以降一九三六年九 六年七月以降一九三六年九

中村前遞信局長。

(大逋國通) 大連發

前關東遞信局局

司令部を根據地と

對

7

借欵協定內容發表

ル湖を右手

一同地は滿洲國軍によつて、傷を出した激戦の地だ、

むとこ

- 覧視の眼を放つて居るが、タ ・ 覧視の眼を放つて居るが、タ し年ら外蒙側はタムセック○ 一帶は一時的にもせよ平穏に ホドカ守備の○長喜拉布氏の ロの地點に對時隙あらば、 れば敵は約 業組合では4 たれてゐるが、

であた新京旅館である。大学では、一般で活烈な反の旅館兼営許可で許可である。 活問題であるかないかは僅 活問題であるがけです、 であるがけです、 であるがけです、 であるがけです、 であるがけです、 であるがけです、 であるがけです、 であるがないかは進 既定方針は狂げ

か十六室が、全新京四十余が十六室が、全新京四十余が、それより旅館栄者自體で、それより旅館業者自體をしないと言ふならばとも新現准加、或は増築擴張等が、大きにないと言ふならばともが、全新京四十余が、全新京四十余が、全新京四十余が、全新京四十余が、 ねご輸組側

る最良の演奏裝置。 がクション・モーダー・インがランス型ローダー・イン なる受信。

4119

吉田屋投宿 市田屋投宿 市田屋投宿 市田屋投宿 市田屋投稿 市田屋投稿 市田屋投稿 市田屋投稿 市田屋投稿 市田屋投稿 市田屋投稿 市田屋投稿

號〇二三第

195

アツブによる清澄な音質。付コロムビア十六號ピック・コイル よる鋭敏なる

の宣傳放●錯綜とその眞相捕 するフランスと東西相呼應し 設立委員會が開催さスペインの動観に就ては兩軍 ソ聯邦並に人民戰線內閣を擁 立の段取りとなり近を濃厚にする事は必然であり 関補成立したので感を濃厚にする事は必然であり 関補成立したので感

(日)

曜

士)

鮮滿拓殖創立委員會 京城で開催 ー満鐵出資額其他を決定ー

なった、仍つて補鐵側設立委 長山崎理事は八月上旬朝鮮に 於て滿鐵出資額その他が正式 於で滿載出資額での他が正式 酸表したが、

獲得豫想は卅五票

表部の豫想得票によれば、日 ユース・ステンの という は 州一日午後の投票によつて リカ、ステンの 別催地問題 リー、ステンの リカ、日本代 ル、ステンの は ガース・ステンの は ガース・ステンの は カース・ステンの は カース・ステン カードイ ス各三票、ア

合

提携

反

對

旅館營業

組の 組

【上海州一日發國通】南京軍界の消息によれば、中央軍は と余漢謀氏に命じ廣東の防備 要席の各軍にも夫々廣西攻撃 事備の指令を發した、蔣介石 氏は盧山曾議に八月八、九日 東に乘込み燕塘軍官學校の校 で底落潰き同月十日頃を期し て廣西總攻撃を開始る豫定す

による豊麗なる音量。 ミツク・コーン・スピーカー六 吋 エレクトロ・ダイナ ツク・コー

満洲國は 態を樂觀

團

體

し、それまでに満洲國自體も 関内スポーツの競達及び對外 的にも積極的な働きかけが必 最悪の場合を強想して満洲國 電力を強力である事は言をまたないが 日本開催を流産させる様な事 はしないだらうと見られてゐ 機に蔣の廣東乘込を

ルが種々影響を受け

るこ

奶外次期

開

催地

夏季ビ冬季に分離

藤 澤 友 吉 商 店 植 村 製 楽 廢

軍に左右兩勢力の抗争である 単に左右兩勢力の抗争である が出来されるだらう、殊に 要が招来されるだらう、殊に 要が招来されるだらう、殊に を図がその変配的地位を占め であるボルトガル、デブラル と 革命軍は着々總攻撃の準備を し政府軍と革命軍とは僅かに イン内凱は依然膠着狀態を呈に イン内凱は依然膠着狀態を呈 勝敗如何は愈々重大性を持つ事を示すものであり、兩派のた爾派の抗争に超然たり得ぬの明瞭なることは英國自身ま 首都重圍に陷る

防職に努めて居る 節總司令に任命し、優勢な空 前總司令に任命し、優勢な空 で出動せしめて今や必死の 一回國際オリムビック大會水水上競技聯盟臨時總會は卅日ベルリンに於いて開催、第十

進め首都マドリ 哩の地帶を戰時地帶と看做す急迫と共に首都の周邊全長廿

喜太部氏が審判員として選出と放水上チーム總監督秘書阿部は水上チーム總監督秘書阿部

廣西總攻擊

心は首都の危機 市は今や ことは確實である 阿部喜太郎氏 の参加には盡力するであらり勿論日本としては極力補洲國

世界 は 大人家族同伴 出一 長中村純一氏は夫人家族同伴 と 大き で 伊藤新局長、 丸茂市長、 渡 送りを受け赴任の途に就いた ▲ 前本編鐵理事 三十一日午後大連へ ●和泉少將(闊東軍兵器部長) 同奉天より 「市川政司氏(平凡社員)同 大連へ 事往來

· 會社 等の後援に依り、確實なる 材料を採擇し營々三年を費して始めてする。 尚本書の資料蒐集に 就ては陸海軍省、参謀本部、軍令部、外務省其である。 ので、支那に關係を持 つ誘討は常に座右に備ふべき参考資料なる事余名の 事蹟を列傳的に編著し たのが本書の特色である藍し從來恐らくは類變に至 る約七十年間に亘る、 主要なる交渉事件と其間に活躍した先亡功勞

イン ・ 対判天金、背皮、クロ1 ・ 大計後の変がより昭和六年 ・ 大計後の変がより昭和六年 ・ 大計後の変がより昭和六年 ・ 大計後の変がより昭和六年

對支功勞者傳記編纂會編著

龜町區三年町一東亞同文會內

◎蟻と鼠の話(三)

裏ばして置き此れがほめ一方 の大得意支那を怒らしでは詰 らぬからこれが擬支協定で接 嫌を取つてる獨逸一派の妙な 外交といふべきだが日本では 側面をしてる。米支大借量が 関連に不 の審約がありそうだと遠に不

ある。子供でも琴を彈くと 像いと感心させられたが、1 來外交とはこんなものなの!

ナ供でも琴を弾くとき 思心させられたが、元 ばれこんなものなので が石に されたなものなので が石に されたが、元 ばれたが、元 ばれたが、元 ばれたが、元

ばもういゝ加減に『光輝ある若し外交あらば又外交家あら

されると豫想され を建鑑選爭が海軍 を対した。

か海軍國間に展開

採用し騙逐鑑超過量四萬噸を條約のコフェー

四學博士 大谷文昭氏 創製頭縮には頭痛用「タミン」あり

一ター條項を

たが英米城國政

と命令したのは誰あらう

には先づ柱の位置を

の長 炭商を怕る」からだ。米園につて 反感を持つ蟻を怖れ鼠を恐れい、支那に好意を寄せ日本に本外 い、支那に好意を寄せ日本に本外 い、支那に好意を寄せ日本に本外 い、支那に好意を寄せ日本に本外 い、支那に好意を寄せ日本になり、

外務解令 (東京國通) 三十日附で外務 (東京國通) 三十日附で外務

プレンデイット・アネアレー かんで國際興立覚悟の前でス 大・変る非常時には非常時的大

を持つて居つい

しても獨逸にしても英國にしても関逸にしても変形を を顧みるに暇がない、支那を を顧みるに暇がない、支那を

新京記

念公會堂第一集會室に於て二日(日曜)午前九時より

獻遺言領與鄉移蔡帖

主催

新京

H

新聞社會

皮下靜脈各種

一周であるかどうか?フラントる穏伊の共同戦線は充分にしてゐる。これに對特

ふ強

セピリア、サラゴツサの三古ン政府、革命軍主力はマラガ

が、「のに拮抗してアメリカ政府も三市」主力艦二隻の建造に着手するラガーイギリス政府が三萬五千噸の

睨み合ひの革命軍

に於て激戦を續けてゐる

鑛業開發の

連絡を密に

各機關協議

0れて對外活動にすで2

に於て滿洲國の打合せ會を開 明鎖發、滿洲石油では卅一日 滿洲國の鐫業開發を便なら-實業部擴落司、滿洲炭縟、滿 き各社相互間の連絡を密に-

太田道灌の

各營業種別の

結成要望さる

附屬地内外發展繁榮策上から

ゐる

心必要なりとの要望が起つて

天草鳥とは何ぞ 七月二十八日朝刊讀者の領分 苦言七則暴言生にもの申す 整間着姿で玄陽に云々の臀に 「新京は天草島ではない」と 調つてゐるが何か發作的精神 の異駄か半キ印で間違つたも のとしか思はれない、新京人 の終間着姿で玄陽に出るのを の終間着姿で玄陽に出るのを

五に関ぐの言語を弄したものを體住む人の等しくやる處である、同じ祖國を持つ同胞が他國に在りて何を好んで兄弟

責任でもあり又 らるゝを潔とし めた

(七月卅一日後場)

事を他人に知

商况欄

島山身の若い男はに遺憾とする

さなきだに該

映 新

座

い、又幸か不幸か私も見た事のる程寢間着姿で玄關に出たりするとは思へなり、有頭に出たりするとは思へない。

は筆者の考への は筆者の考への

メ上りに至つて の奈邊にあるか

もない

みが蹇間着を着たり暑いのに 吾人は解釋に苦しむ天草島の で表したが、

一何か懸離れて別天地の様に考」論社會一般人士中にも社會と

事を望む。

除いた各自由営業者は事變後附屬地内の所謂取締営業者を

等で名簿作製、組合結成等で名簿作製、組合結成等

エカーととなった。英佛の最 なっこととなったが、エチオピア遠征以 なすることとなり、聯盟を對 来、イタリーも强く聯盟に對 なっこととなった。 英佛の最 好の途であつたのである。さとがイタリーにとつて唯一紹大の脅威たるドイツと結ぶ 提携のための道ならしで がその外交政策の基調を

立場を同じくしてゐる。ナチ葉を要求する點に於いてその無いサイユ條約の改訂乃至廢

の急激な関都の膨脹波展につ の急激な関都の膨脹波展につ 位誉業に乗り出し現在では甚 しきは輸入商が輸出商に轉向 するとか、反へつて副業と目 されるものゝ方が繁昌してゐ るるが、之が發達助成は附屬 ・ 連絡税制等に関してはなほ充 ・ 連絡税制等に関してはなほ充

スペイン政府 外交團の安全を保障

岡二等書記官第二報 日の第二回外交團會議の席上 日の第二回外交團會議の席上 日の第二回外交團會議の席上

網の發達に伴ひ交通事故も登して京城支局】鮮内自動事交及

總督府警務局で

各地商品市況

こつ」あるも数

の微底期し

(バリ廿九日 愛國通)スペイン海軍の精鋭はタンジール港を根據地に革命軍に砲撃を加めら外交機関を通じ商議を開始したと確開する、既に國際始したと確開する、既に國際始したと確開する、既に國際場合に退去を背んぜず、英タンジール港退去を背んぜず、英タンジール港退去を関語した

佛、伊三國政府としては國際 特勢をも考慮對策に属心して あると解されるが、就中イタ リー政府はタンジール港に就 き電大権益を保有し且つ革命 でに同情してゐる關係上相常

マイ 革命軍はマラが市攻略に成功 れった 単一 東京 (本) 東京 (ン軍艦動かず 英國に拮抗し

能試験所を設置があるを待ち明十 自動車營架 注意と車輛の 者の無謀な競の無罪な競 の整備増設の 清したのでこ 合同從 通 心併 策として貨客

行計盪を考究中である に決定目下警務局で具體的實 に対定目下警務局で具體的實 で交通事故防心方より逐次性 一年度より交

鮮魚小賣相場 名下

- 作職部長は廿九日午後アメ 方針と解される、スタンドレ 主力確二隻の建造を開始する

米國も主力艦二隻を建造

建艦競争に拍車

かく

風血壓亢進

酒保用品



手形交換高 (州日 寄糸 後 主治効能心臟病膽石

入院隨時

月刊雜誌 **新京吉野町二丁目** ウルト ラ各高級萬年年 ミツワ屋書店 電三一二二次二番 輸入組合加盟店 特的版瓷店 安クテ貫 店キョ買

用器文 品具具

具表襖 古 永堂古田彌一郎 木 梅ヶ枝町四丁目電三一三四一番 育和街六〇四

(短期)

一元:

腹痛交三 間撃がとけるとて服んだ

社会式標準天安・潰れ取大 リ 美 製造元 順天堂醫化學研究所發賣元 餘計田邊五兵衛商店

利那の信言語述や又は娛勢 利那の信一朝治療を誤りて 「慢性モルヒニス人を 1移行 し「モヒ」物除困難に苦悩 せらる」者は直に

此外文目類、緯貨等全部取捌へ有之験節多少に不拘御用命の程伏して願上版 抵替 大道 六三

在

随

豐富

大強市三河町二十九番地

皮膚泌尿器科 性病科、一般外科 口 電話(3)二六○六番 新京富士町二丁目

移植小手、鍛磨、鳅 支 金物百貨店 草刈鎌、 熊手、草 $\dot{\nu}$ ヨベ 第(3)二二四〇番 **11** (2)三三〇六季 安 大路 具 ル等

な 12 夏の洋服類澤山あります 新京祝町三ノ三間花町 三七七五 一 唯 京 新 服 洋 古 中 0

を打切る ・ フランス北鐡道は既に形 ・ アランス北鐡道は既に形 ・ アランス北鐡道は既に形 ・ アランス北鐡道は既に形 ・ アランス北鐡道は既に形 ・ アランス北鐡道は既に形 ・ アランス北鐡道は既に形

督府農林局に

農

世振與課新設

鳴り響き燦然たる農振の金文 今や農村の一色に塗り潰され た『ジヤンピンク朝鮮』の田 た『ジヤンピンク朝鮮』の田

額穆索及び自警團

の活躍

事となり荷主に 設することに決定し昭和十九日 水平度には六千二百部落を増する成果を收めついあり尚ほ 一萬五千部落に達し全く驚異でなの連絡運賃 一萬五千部落に達し全く驚異でなった。

か、一方更生指導部落の設定容整備に主力を傾注してゐる

後任曾頭として推擧された副【大連國通】大連商工會議所

受諾

瓜谷副會頭

開鐵道は参加する 開鐵道は参加する

亞連絡會議

國鐵の國際的地位が確立す

【吉林関通】東京帝大今井登志喜教授の引率する學徒研究志喜教授の引率する學徒研究 | 一日午前十時十一分着列車 | 一五分より約一時間に亘り在 | 一五分より約一時間に亘り在 | 一五分より前所に於て裝食を攝り | 一年後一時より吉林の名勝舊跡 | 一年前十年と二十分發京圖線列車にて教

歐亞連絡線の

貨物運賃改

Ŧi.

全國司

法會議

12

於け

る「上」

最高檢察廳次

て所見を述ぶるは本職の欣幸 同に参列して檢察事務に關し 同に参列して檢察事務に關し とする所なり 三 期後の業化と庶政の更 張とを要すること蓋し今日 より急なるは無し特に司法 別度に在ては領事裁判権の 徹厳を前にして一気に舊來

第二日目は二十九十軍人會館に第二日目は二十九十軍人會館に 改革を騎行しゆく國家正義 の象徴計會衡平の目標として教禁並施の善政に寄興するところなかるべからず今 をところなかるべからず今 をところなかるべからず今 を指域と職質の分明かに定 を育さず摘かも諸貧各自の か衣を捨棄して大我に合流 し事ら社會治安の維持と民

長計を期せざるべからず法の確立完備の爲めに百年のの確立完備の爲めに百年の人稿社の均益とに供へ之を 基幹を属すものにして專ら 、就中我が檢察權は刑政の

没く社

昨年度の司法合同に監察立義の興路なる所あるを要する場合を要する場合を要する場合を要する。 職

無印たり又合言葉たり決し (基) が知き健全にして漫虚なるや蓋し 検察官一體の原則の如きは 校察官一體の原則の如きは 校察官一體の原則の如きは 校察官一體の原則の如きは 校系に大る検察實務上の體驗 に渡するも輓近友邦日本に が如き健全にして起口の経營 をして友邦に於て現在ある をして友邦に於て現在ある をして友邦に於て現在ある をして友邦に於て現在ある をして友邦に於て現在ある をして友邦に於て現在ある をして後 が如き健全にして强力なる が如き健全にして强力なる をして方がに於て現在ある をして方がに終めい。 が如きと、 が如きと、 が如きと、 が如きと、 がから、 がので、 がので

此の原則精神を採用して別 らず然り而して我が法院和 総法の制定に方りても當め 機法の制定に方りても當め

の実験の使命を全らせられ の実験の使命を全らせられ の大好好態を闘ひ顯正破邪 にし運然たる一體精神の下 た右の統制連案制連緒密 下左右の統制連案制連緒密 下左右の統制連案制連接密 がをも辨り、一次に必は

会頭瓜谷長造氏は諸否の即答 を留保してゐたが、州日午後 受諾する旨表明した、尙瓜谷 受路する旨表明した、尙瓜谷

來古

通關係事項に關し指示及慇睽

戸移住 今春三千

を討伐

|| 映鷽で立つ||

青

葉

水道の故障は

新京和泉町二丁目廿二

岩工

唸を生じて大評判

食道樂

青

原語 3 二九四二谷

竹内府

產婦人科 性病科

共匪忠義軍

中の星部隊〇C名は廿七日午 「吉林國通」玉樹川地區討匪

民を送ることに る豫定である ので今秋更に

習慣

作の財気の長島

70 30 量数 50 75 1.00 75 2.00 1.35

虫:面: 海: 海: カンシ

れたる武勳の數々 自警團員の掃匪 神 をによって近く関民教育に登 しその成績関る良好のため本 の大め本 型に國軍の實體を把握するこ 生活をなさしめ、兵營生活の 生活をなさしめ、兵營生活の 生活をなさしめ、兵營生活の 教員軍事教練 けふから三週間 憲兵訓 練 處 で 一間の に對し短期間の軍隊 に對し短期間の軍隊 に對し短期間の軍隊 に對し短期間の軍隊 に對し短期間の軍隊 に對し短期間の軍隊 に對し短期間の軍隊 に對し短期間の軍隊 長訓練處內に起居を共にし 後妻果した教員五十九名は海 をなすことは最も效果的な 人間修養であり、その結果 人間修養であり、その結果 大間に呼ばれる滿人教員の 大部でに呼ばれる滿人教員の 新規事業着手以來勞働者は益い 一の勞働移民を西北鮮に対しまる 深に本年度豫算の施行による 殊に本年度豫算の施行による 前九時頃牛心頂山南方約十二 年中附近に蟠居中の共匪忠率 軍の隱家を設見、層伏中の約 二十名を包閣攻撃、交襲三十 分にしてこれを東北方地區に 四散せしめたが、本職闘に於 ろ敵匪の損害は遺棄死體三、 小銃一挺、ダムダム彈六十六 一致、衣顔その他多数を鹵獲し 要に人質一名を奪還した 中である、私 星部隊奮戰 移住希望者の如何際關係道常局と打合 五百戸を増加し二 社會課では南鮮

の質狀 6 1:

の審議採決の結よりの正式報告

(ヘルピン國通) 濱江省縣鉄

日尾高部隊司令部へめる、今その一例ととは厳ふ可くもない。

「ハルビン國通」 濱江省縣

国員の活躍振りは餘り世に知 動員の活躍振りは餘り世に知 地織せられたこれ等の團員は 間時日隣軍警の討匪工作に際 には陰に陽に討伐陰と相協 しては陰に陽に討伐陰と相協 しては陰に陽に討伐陰と相協 しては陰に陽に討伐陰と相協

逮捕され裁判に附せられた。 富農が何等かコルホーズ員

7

額線素西南方地區を掃蕩中の 短河流域の泉水河子に於て中 関、江東の合流胆十五名を發 見、軍警の應援をも待たず直 ちに之を奇襲し激酸二時間に なび遂に酸腫に大打撃を興へ て意氣鏡方面に潰走せしめた

事務局

の三項を附加し所管せしめ豪族を作製民政部大臣宛に認可を申請した

軍事課新設 移局では今回軍事課を薪設、 教局では今回軍事課を薪設、 か局では今回軍事課を薪設、

を行政課に 一、養倉に闘する事項 一、養倉に闘する事項 一、養倉に闘する事項 する事項 する事項 部改正を行ふことになり民政 では今回省会署分科規程 「チチハル関通」龍江省公署 では今回省会署分科規程の一 有各少毛儿术合称水粒化小返车 新鑛業法に依る 製圖並に手續 無効は焼ト丼●

生田流

等三线

教授

新京曙町四丁目六番地鏡 業 製 圖 社



スモカ 機造化粧品

のみのコバタ

白くするに が黒い歯を

日はかゝる

簡單です!

ぬ手段なら 赤くぬまら

おえれの見する品地森多方面 有雷德四本子 807

らしい遊びの要求や、その遊びに就いての理想に向つては 恐らくは凡ゆる知慧をしぼつ て突進してゐるのでありまし て、その間に種々の

期待もありません。 ひが絶對の目的でありまして

くづれてきま

胤暴

すって

一行つて参りま

も合けて、自

す。否

無理なのです。そんなことをと言っても、それは叱る方がと言っても、それは叱る方が

ニッシ

ユ

・ 壊れて駄目になるぢ

お

料理獻立

元全に新京が消え去つ

社達よりずつと無邪氣で純眞 で童心を失はずにゐる一年生 の態度を見てゐると私達の過 去が胸に蘇へる。思ひ出は美

して結果が何うなるか考へて

とは出來ないことで

きもので、熒髪にも富み、美馬鈴薯のトマト煮とも云ふべ

大石橋でホー

ムに下りて散

味いしものです。

以 女 中 、 位 五

鹽三個



子供の全生活 純眞な童心を亂さずに

は何か一つの目的をもつて遊 を は何か一つの目的をもつて遊 を は何か一つの目的をもつて遊 を は何か一つの目的をもつて遊 そ とに遊びは千供の課業であり 最 を増し、知識を得、情操を へ をに遊びは千供の課業であり 最 とに遊びは千供の課業であり 最

(人) 見る必要がないて見るのでなくて爲るだけなのです、爲してゐることが最早次の道を歩んでゐることが最早次の道を歩んでゐるに違ひありません、あの無邪氣なそして忠質な精神を育てればなりません。

【拵へ方】1、馬鈴薯を茹で 皮をむき、冷やしておいて 皮をむき、冷やしておいて 皮をむき、冷やしておいて

食事が

か、まずにゐられませう、いな頭がれるまで懸命に遊ぶのではあり、ために遊んでゐるのではあり。ません。全く疲れて直ちに眠りに入るまで懸命に遊ぶのではあり。 見てゐますと何か目に見かれるままに曳かれをあの小さな心の底に魂を動かれるままに曳かれります、またあの小さな心の底に魂を動かれる。全の内なる力が迸り出るまゝ。 たっていかい なっちょう して小止みなきものがあり、 いな頭 その内なる力が迸り出るまゝ いな頭 その内なる力が迸り出るまゝ いな頭 を次から次へと しません、 異つた しまふのでせう。そうして殆爲に周圍のものはつい叱つて りません、異つた方法、材料まぶことが、決して一再に止 え出でた嫩芽を摘みとつてし んど無意識の間に私達は子供しまふのでせう。そうして殆 あります。これを解し得ないす。學びたい真劍道場の姿で

へ 積極的に、あるだけの努力を ま ることでありますが、幼兒がま ることでありますが、幼兒が の行くところを阻み廻るやう が甚だ恐るべき事と思ふので がまだ恐るべき事と思ふので (創生し) て進んで行き 他にはない 自由も感じないので、つい気が付かずにゐる方があります 米の溶けた水の出る排水管は 田口のところにいつもほんの 少しづつ水が残つてゐて、そ 少しづつ水が残つてゐて、そ のため中からの水が洗れるが 外からは空気も何も決して入 ければわからない底の小さな ければわからない底の小さな ひす気不な

あけたてを少くすること、温れること、空気の通り、冷えた空気は重いもので下へさがつて來ます。と温まつた空気は重いものの空気は順序よく常に動き循っの空気は順序よく常に動き循ったるるものです。そのたったのあるものです。そのたった。 使用上 るべく扉の を出さうと重り合つてゐる。 か出さうと重り合つてゐる。 な見送りの先生方や兩親方 敷島高女

てらつしやい、気を

らば、實に淡しい明け暮れでに於て過程に於て、結果に於に過程に於て、結果に於の多い大人の每日から見るなの多い大人の每日から見るない。

どうすれば良い

は 假りに氷は溶けないとしても で包んで冷瀬庫へ入れておく を溶かすまいとして氷を手拭 を溶かすまいとして氷を手拭 を溶かすまいとして氷を手拭 と しても で包んで冷瀬庫へ入れておく カがありますが、そのために その結果は に氷は溶けないとして

使はねばなりません。 は扉のあけたては出ばなりません。なほ注はどこまでも合理的に 杯半を加へます

す。さらしたものは使用すばに酸味のあるのがありま て進めます 間位煮たならば、皿に盛つ 、て煮ます、4、凡そ三分一、三杯、味の素少々を加一、三杯、味の素少々を加 酸味が發 のちよら

鳴つたので、ざんねんなどらので又泳ごうとするとかねがので又泳ごうとするとかねが

鳴つたので、ざんちゃめた。

いて足がとまるので中々かなくなつたり、手だけ働いて手がたら、足だけ働いて手がたら、足だけ働いて手が らしが中々とれない。 五年の安藤君からボー

タ大匙二杯を入れて火にかります。3、フライ鍋にバ西瓜を切るやりに櫛形に切 皮をとり、一個を六切位に 技に四つ位に切りトマトは 熊岳域だより

藤原 重忠 上月十八日の事でした。侯七月十八日の事でした。侯七月十八日の事でした。侯七月十八日の事でした。侯七月十八日の事でした。侯七月十八日の事でした。侯七月十八日の事でした。侯七月十八日の事でした。 ルをかしてもらつて泳だりはしごにつかまつて足だけばたくやるだけで中々泳げない七月十八日の豊からの泳ぎの時、二回目の終り頃に石井君が泳いで僕達のそばにきて「君あたまを水の中に入れていいでごらんきつと泳げてもらとそばに居た武井君が、「それほんとかー」

專門不二 大 每

電話3-11四二五

新京日本橋通り新京宮眞館 新京日本橋通り新京ピル 電話擔保又は日掛も

宋松接骨院通一五裕泰號內

昭和洋行

古場町二丁日電3回七七〇巻 みどり茶園 新京東三條

食料品店上田商行)四、五二八番

何品も安い店の品も安い店 [화]

茶上茶道具

新茶入荷

並に1等米 **農富** 無順壽司米在庫

富士町二ノ一五

性の百貨店

第十回全國者市野オーニー大會 大會 場合は左を追加す

京無線

5=

サック・サル事多ク 植人

認公 扱利便貸賃話即時金融 「新期日通十七番地 「京新日通十七番地 なる當社、」」 なる當社、」」 なる當社、」」 なる當社、」」 なる當社、」」

東京夜間部 御教師 神谷孝惠 教師 神谷孝惠 教師 神谷孝惠

お

入買券債業勘と債公 九日丁二明船人京新 **會商ンシボ** 九十地番州街面一演獅哈所張田 速時立替

清水鍼灸院

真直ぐに伸

幼兒期の生活は誠に單純でありますが、彼等はどす。 しませう

却つて損です

氷を節約しよく冷すには

鈴薯を

新京三笠校四年

冷藏庫は

一本版庫 の氷を出来 つったは になどです。 ことなどです。 ことなどです。 ことなどです。

冷蔵庫 れだけ少く 蔵庫はどこまでも んし合理的に作ら

ルク、鋸くづなどが入つてる犀の周團の壁の中には黙搾っ

過ぎますから御注意下さ

海濱聚落便り



七〇五歌謠曲

合唱

電話專門公益社

一陽堂原院 第3五人二九番

I.

融

電(3)二九〇八渡井

あ

んま

板と

金

銀筒(3)二三〇七 部町第一錦どル二十六號室 電話簿名義其ノ儘仲介謝絶 電話簿名義其ノ儘仲介謝絶

夏家河子

けふ 0 番組

地 七二〇 無難師 近 (奉天) 引續き 朝の音樂 (大連) 九二〇 軽廣市党 (大連) 東京) 早養演奏 (泰天) 一 田 (新京 放送局)

中 灸鍼

サスト教會下 中通 九

大和通り六五 金光教筋向 大和通り六五:金素

0

高橋治療院

カメラ 交換職迎 新京東二條通り四イビン角

東一

あんぱ

電三十六五〇九 九州堂療院 東一條橋詰

から一歩 へだたつて行く 車輪の響がだん く早まるに

語講座

朝

人別表を示せば(単位圓) 今外國貿易 計 入 1-2・ M 1-1-2 M 1-2 M 千萬圓の記錄的數字を示した 正に驚異的發展を遂げてゐる 正に驚異的發展を遂げてゐる

条給者に限る●

日之出町九ノ

最話(う)二八七五

大和運輸公司

融

年業

精製及関数主要各្事並各地 製計・汽船一割引、通用期 制工・方船一割引、通用期 制工・方船一割引、通用期

丁目

小口

賈自動車

の臺灣見聞記

----青木 生

地、臺灣間のぞれが最も密で續中である、本港の航路は内

盤谷線の十三線、計二十三航路の多線に上つて居る。 質易は年額約二億順を算し 全臺灣の貿易を左右してゐる が基隆の地理的條件と、臺灣 で監禁の隆盛と當港終點設備の

位を容易 完成を加 会で容易

時の賛弱な貿易額は世貿易額の推移を見ると

しめてゐる

以て俄かに躍進し、

③基隆港ご其貿易に就て

臺灣─九州─北鮮線、西貢─ 正 臺灣─九州─北鮮線、基隆─那覇線、基 四 大阪線、基隆─那覇線、基 四 大阪線、基隆─五

満洲櫻

市地支那、南洋、朝鮮、滿洲 にも延び、地理的にも、經濟 的にも一般 で、自由定期 が と 関係 で、自由定期 が と 東沿岸線、高雄 一 横濱線 大 基隆 一 香港線、高雄 一 横濱線 大 基隆 一 香港線、高雄 一 横濱線 下、自由定期 が 路 は 比 島 が 路 は 上 島 か は 上 島 か は 上 島 が 路 は 上 島 か は 上 島 か は 上 島 か は 上 島 か は 上 島 か は ま は 上 島 か は 上 島 か は ま

mをして稍々後退の氣 昭和元年の二億五十四 二年には二億臺となり

灣と化して居り、更に工事は 工事によつて優れた近代的港

、 其他来、 茶類等の飛 一本の では、 は 本部 大年に於ては、 は 香 本語 イ 本語 イ は また 持直 かけた が、 最近また 持直

本移入 綿織物及絹織物、鐵石、バム移出 米、砂糖、鑛石、バ

10.00 北瀬の放

新京三笠町二 三省堂製本所 里 社

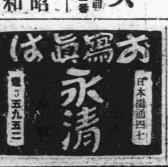
帳簿專門 三笠町三ノ九 一四番

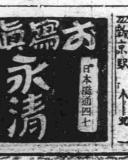
す買入れが 大船町一十九 火 7 平街橋際 僅か なアタ てきま

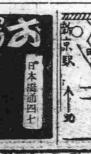
秘密融即時、 電話と金融 質質 電3六九〇八番 長期、

トラック三十五年数台 語 和昭

ネオンは 電話(3)三九二二番 藝 ル社 点寫古











●淋 病 △胃腸病 ●神經痛 △痔 疾 中央過大阪商船橋 下央通大阪商船橋 下央通大阪商船橋 下央通大阪商船橋

あ

「名」具 キットお氣に召すた 安眠 計画 (3) 二四六六番 (3) 二四六六 會電(3)六七〇〇 看板

新京キネマ前 ボニーニヘニへ〇

古物 本館西隣 (2)四四〇七九八古物店 電(2)四四〇七九九五 (2)四四〇七

電話

九・四〇 經濟市況 (大連)
一〇・〇〇 家庭講座(哈爾濱)
夏の髪の手入
帝國衛生美容研究所
帝國衛生美容研究所
際 岡 早 苗
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況 (大連)
一〇・四〇 經濟市況 (東京)
一〇・四〇 二 五 1 ス (東京)
一〇・四〇 二 二 1 ス (東京) 0000

八八四六 十十十十 錢錢錢錢

日案內 は

平安町一丁目九信祭舍 タイプライタ即

裁縫教授

氣ムロイマチス

□ 專屬荷扱所 國際各地選繼會社支店 學家事務所 電 3 二二人 學家事務所 電 3 二二人 學家事務所 電 3 二二人

賃二割引、通用期間より乘船往復切符は

慶 ・ ・ ・ ・ はまさ、

しく草の匂の此所は一人で來る可

腰を下さむその草の上に

草の中に蹇轉びて

見る課き空女の質など書いてみたる

になるに當らない。それに氣したからと云つて、何も坊主したからと云つて、何も坊主

タ、倶樂部の池 新京の 寄風景、新京の朝、駒嘛廟の石象、部陽帝廟、喇嘛廟の石象、部 職店立遠望 承徳にて、新京 離宮遠望 承徳にて、新京

野路遠く一人來りて

君と歩みて四つの脚のそろふさへ心踊るよ郊外に來て

を表している。 なんねんよう! なんねんよう! はんれんよう!

ば何がなくさびしき心になり來なり廣き草原に一人い疑れ

残さず飲んでしまつた。そたひらげ、その汁まで一滴

と言ひ續ける。陶はと言ひ續ける。陶は

鮮繭方面に定旅行し出演する事か

動くありません。そのため食事や

りますので、色々な顔や榮養側ないも聴り出演などに困る場合があ

は は では、 は では、 は では、 は では、 は では、 は では、 が、 では、 が、 ない は では、 ない は では かい は では いっと と は いっと いっと は いっと

賣る店

電話③四一六九番

日本橋通四九

向滿人ニハ通闘ヲ要セズ

般測量及製圖

土方龜次郎

州北海道と文々と出版し、時には思ふと、翌日は名古民大阪或は九

なると、翌日は名古典大阪或は九 四編や脚重、黄的などに傷まされ 脱離は今日東京で出演したかと 胃腸を実し食事が進まなかつたり

質的などに悩まされ

疲れた身體には何よりも良い 二代目

を増し

天

中軒雲月

食事が美味しく進むはめか近眠で

と泉橋の工会が迚も良いので、

日課業營

石石山山

清 洲 號 業 · 社 新京八島通四四

技術正確

責任出願

新鑛業法二依

ル正規製圖並出願手續

根気が

像程注意して書りましても、よく生語が常に一定いたしませんので

教養強計劑として

信州伊那の谷名産

がち二人歩めば服着るわれの早くなり着物さばきの君おくれ

C

(五九)

鹽

壽 石

「不見精粗」

廟一廟

高く野邊の雲雀も哲等がめぐりに鳴きつつ上るよ

りと歩めば歩道にうつる二つの影かたみの心を映しとり

幅の書として觀ることが

これの夜べ陽衣かけたる友の訪であわたゞしく

たり

はこれだけではある

て來る、

り 人混みに疲れを覺えて」くさと歸りのすがら花を買ひけ

しか

かの知り人なれば我が答えさだがにはせずすでに

のがある。

とのごろは質高しとことはりてすでに十尾を我に翳はし

かの街の金魚露店の主はもすでに顔さえ見覺えにけ

こめる。若者は、これの姿に後光

水の面に落ち

し小蟲を喰ひしが死の風因とさらに疑はず

つくしぬ

と夜のわびしさを今日の日記に埋め

新

女達に同情してのせて

娘達は急に、

つ

公園の納凉會のにぎはひのそのざはめきにさ

からふ Ŧ.

大石橋近くの山麓まれた。若者は彼い娘差が来て、車に

seiri

と云ふ小

るから、原文で讀んで戴き云ふ小古ほけた本が本棚に云ふ小古ほけた本が本棚にこの字治拾遺物語のこの話

たそうである。 な主になること

軍量を増し

で連も明かです

て息切れがしたり

聲にも障って困り

の様に疲れ、後の

するので、身体は綿

ラデオの放送や出演には、いつも無理

ある。 娘々廟の物語でぬ」がある。 娘々廟の物語で

最後の一節『坊主も太皷をしだが、ぼくの興味のあるのがきに恐いものばかりである。 坊主も太鼓をしよつて來た

野川白村は「悪魔の宗教」の中に於いて、誤って居たらご免 成かにあったことは間違ひが 成かにあったことは間違ひが がありません)氏は日本古典女 を意味するのであつて、姙娠このやらな事件は僧侶の瞪落このやらな事件は僧侶の瞪落 補別の僧侶もそうであった

りきれないだらう。俳し、案や狼や虎と同一にされてはやも狼や虎と同一にされてはや 出来ない様な状態であつたら 出来ない様な状態であつたら 内所の奥村所長の説による に初まつた事ではない 利用して、でも、それをする時のみであつた、それをに外出出來るのは寺にお参り 建的な社會状態に の如き状態にあった。 あつた」らしいの

味に於いて、 興 の傳說と民謡」 江湖の諸君子に一讀鷹意だいて、興味ある本であだいて、興味ある本であた。この「滿洲

込んであるのを見受けるそうである。日本の民謡に放屁を歌つたものがあるかどうかほくには解らないが、餘りないやうな氣がする、勿論、外國の民謡や小説には、ほくの淺學なるせいもあるが、ほとんど、無いやうである。

ド、小説として宇治治遺物語 日本文學では民謠ではない

新京中央通

聲量を増し 身体 いつも、朗かです。





ましたのがら 養命酒を飲み 滋養強壮剤の 始めてからい 食然が進み出

んなに無理し よくなり、ど の調子が迚も 味し、身体

じ、食事は美 ても疲れも知

根氣が續き聲量 を発展計画の養命温が大慶良いと を発展計画の養命温が大慶良いと を発展計画の養命温が大慶良いと







洋服。オーバ

致し

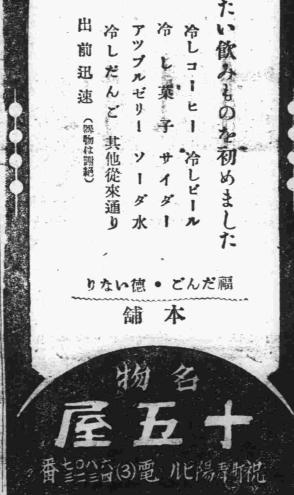


新聞の前日の内で、 愈

新創に登派と全に降動

冷た

出前迅速(器物は網絡) い飲みものを初めました 冷しだんど、其他從來通り アツブルゼリー 冷しコーヒー 冷しピー ダ水 どんだ顧 りない徳



帽子。毛皮類 金四流等三线

教 おうなの見ち立る地本 多大白 授 有看经回季子

御小修理はサービ御洗濯は循環清淨 店

休無中年

特

約

店

ジチ

ュ

ウ

醬

油

設置元

官場現形記 (118)

■第十回の十二 であることを甚だ喜ばず、い であることを甚だ喜ばず、い であることを甚だ喜ばず、い のである。夫人はそれを聞い のである。夫人はそれを聞い

畜生今ごろ來やがつて、陶は部屋

「あたしとあたしの家の兄と」 一緒にゐたつて何でも無いぢ 一緒にゐたつて何でも無いぢ 一を考へるからですよ!」 と言ふ。陶はそれを聞いて大

を書からですよ!」 と言ふ。陶はそれを聞いて大 と言ふ。陶はそれを聞いて大 しては妹の夫が自

類とこしらへさせ局大権に喰 動をこしらへさせ局大権に喰 周大権はそれを聞き一々承 て言ふ事があるなら話したら

の男が一人の中年の婦人と一の男が一人の中年の婦人と一人の和尚を案内して這入つて来た。宿の男が宋だ日を閉かぬのに、その女は早くも大彦で罵つてゐる、見れば、別人の兄をある。夫人は彼を見付けると、その胸ぐらを取つてある。十七七十五と、その胸ぐらを取つてある。大人は彼を見付けると、その胸ぐらを取つて

き、近望は手絹ャリオー き、近望は手絹ャリオー あたしは一體それでもあなた の奥さんなのですか、新嫂々とか舊かり可愛が つって、ひどい目にあはされて ある私は堪らないわ!何でも あなたは今度の御用で十幾萬 き、近頃は手紙も臭れず、金といふもの家に一人放つて置といふもの家に一人放つて置 いーよその奥様なら、御主人「つまらぬ見えはお止しなさ

るものとして不體裁極まる」 と言ひ、又宿の男に急いでお 茶を入れ、顔を洗ふ水を持つ て來るやう言ひつけ 「御飯は濟んだのか?」 夫人は、彼の胸ぐらを取つ訊いた。 - そんな好い仕事が何處にあるものか?他人の出たらめを 聞いちやいかん!」 だ奇怪に思ひ だ奇怪に思ひ

「自分でやつて置いて知らんて言ふの!私はちやんと證據で言ふ。陶は「そんな事は有り得ん、何が證據だと言ふんだ?」と言ふ。夫人は答へた。 つて聞いたらいいわ!」

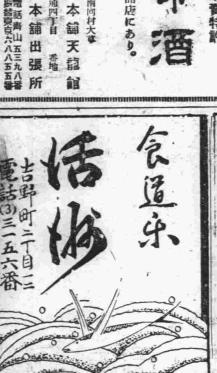
◆病後 恢復期 等を ◆病後 恢復期 等を ・一般 を ・一の と ・一の を ・一の と ・一の と ・一の と ・一の と ・一の と ・一の を ・一の と ・一の ・の。 ・の。 ・の ・の ・の ・の ・の

險流發貿元養命酒本貓天馥館 吸所發命酒本舖出張所

養 命酒 食料品店にあり。

●全國有名の藥店、百貨店、 製法日米專賣特許

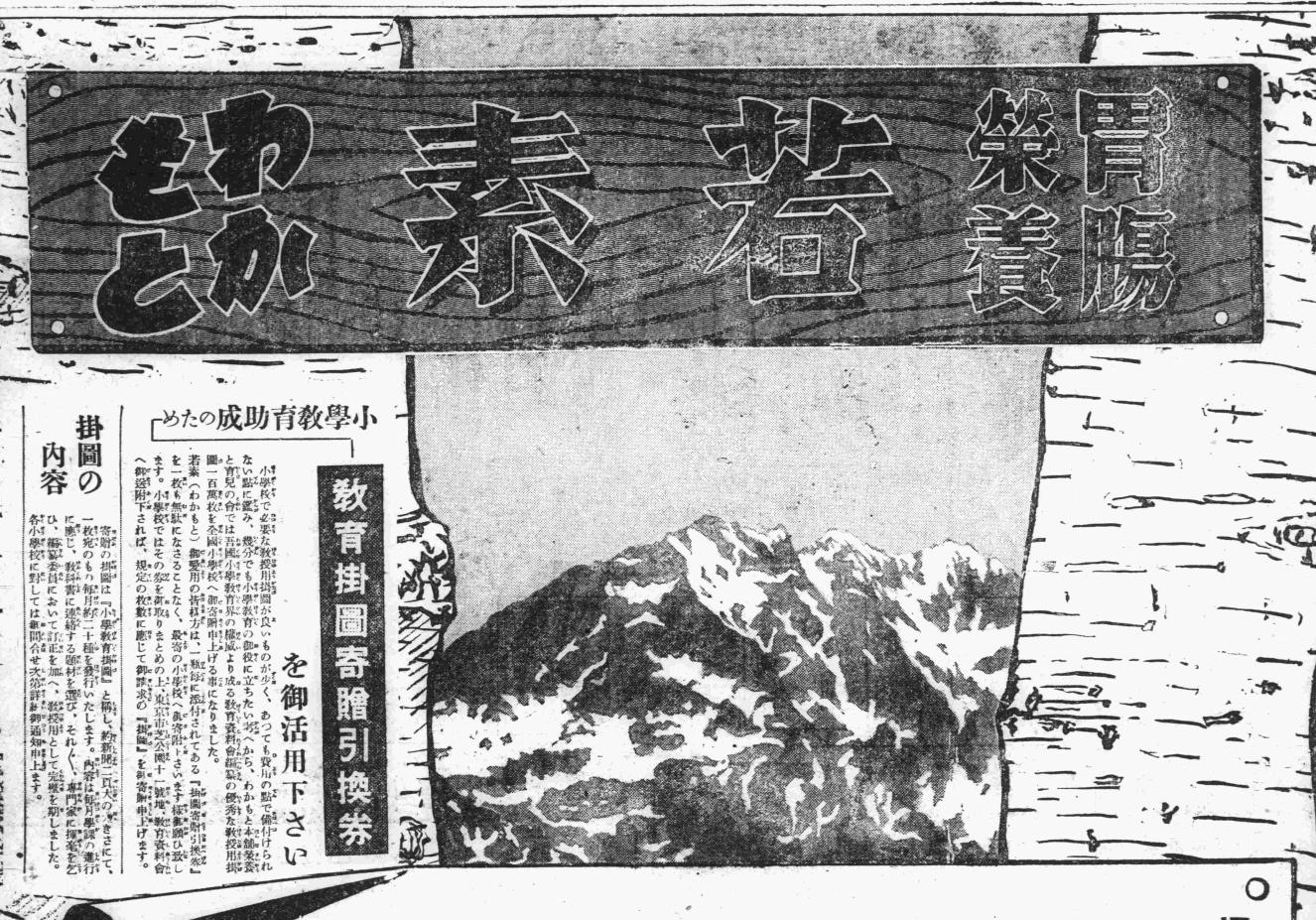
家鹽



●廣告の御用命は二電話三、三三〇〇番へ●

習慣二 虫が面が 着チー参うしい観点」 類數 一胎 30 日 量 135 十大人 曜士)

(B



胞賦活作 用による綜合療法

協力になる細胞原形質賦活し、食慾を旺盛にし、消化吸收作用を 一元水人體學養の根幹を司る胃腸の疾患は、その障害が直ちに 一元水人體學養の根幹を司る胃腸の疾患は、その障害が直ちに 一元水人體學養の根幹を司る胃腸の疾患は、その障害が直ちに 一元水人體學養の根幹を司る胃腸の疾患は、その障害が直ちに を身の機能に及ぶを以て、病型すこぶる多岐、最も多き胃瘍カ タルを始めとして、胃酸過多、减酸症、胃アトニー、胃擴張、 タルを始めとして、胃酸過多、减酸症、胃アトニー、胃擴張、 りてしては收拾甚だ困難なるを常とする。 以てしては收拾甚だ困難なるを常とする。 調で協なは界 唯に陽内の有害郷菌を抑制するに止らす、その句含する貴重に雄飛するの勢を示しつ、あるが、本劑の最も特色とする所者素(わかもと)は最も代表的なるヘーフェ南劑として治療

能 Ø 全 面

世等複雑多較なる胃傷疾患の症狀も、病因の根本に立動れば 世等複雑多較なる胃傷疾患の症狀も、病因の根本に立動れば で 一元的に解決の鍵を興へんとするもので用は、このあらる結果が現象なるを知る。若素(わかもと)の作用は、このあらの異狀を正常ならしむるにあるを以てよく一層にして、神形の関係のの異形を形態ののの異形を消退の機動に向はしめ、諸種の慢性胃傷病に對して、一元的に解決の鍵を興へんとするものである。 で、一元的に解決の鍵を興へんとするもので用は、このあらを正して、却つてその脚作用を呼吸し、効果を確實ならしむるを面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他の化學や解におけるが如く、連用するも全面的なるを以て、他のとは、対象を確實ならしむる。

色は此等凡ての成分が一個の有機的生活體として、互に緊密なれば正に動期的の存在ともいふ事が出來るが、本郷の最大の特種類の貴重なる成分を集積し、從來の單一成分の榮養劑に比す若素、わかもと」は單に榮養劑として見るも、前述せる如き多

强

階かばずります。 一覧ならしめ、旺盛な る抵抗力を以て、病因を壓倒するにある。 一般ならしめ、旺盛な る抵抗力を以て、病因を壓倒するにある。 一般能を活

即ち本劑の作用は、諸種の薬物療法、衛生榮養療法、自然療

而も一日の投薬量の價格僅少にし

最も經濟的なる療病方向を指示するものと云ふことが出來

る結合を有し、綜合的なる細胞原形質賦活力として、病菌の爲に

法等の特長を綜合兼備して、

性衰弱胃膓壁の強化

療法を一變した細菌學說

治

人類の大腸内が、無數の細菌の巣窟であつて、種々の障碍、 を聞らんとする、所背微生物療法が、治療界を風靡するに弾った。併し乳酸菌の調解を授與し、以て榮養吸収と排消機能の顕滑 を聞らんとする、所背微生物療法が、治療界を風靡するに弾った。併し乳酸菌は、その生活力比較的漸弱にして、應用の範圍 を問らんとする、所背微生物療法が、治療界を風靡するに弾った。併し乳酸菌は、その生活力比較的漸弱にして、應用の範圍 を問らんとする、所背微生物療法が、治療界を風靡するに弾った。併し乳酸菌は、その生活力比較的漸弱にして、應用の範圍 を問らんとする、所背微生物療法が、治療界を風靡するに弾った。併し乳酸菌は、その生活力比較的漸弱にして、應用の範圍 を関らんとする、所背微生物療法が、治療界を風靡するに弾った。併し乳酸菌は、その生活力比較的漸弱にして、應用の範圍 を関うんとする、所背微生物療法が、治療界を風靡するに弾った。併し乳酸菌は、その生活力比較的漸弱にして、應用の範圍

溶菌素とビタミンB

す。 くべからざる要素なる事を證明されたる、ビタミンB複合體のす。特に近時結核菌に對する抵抗力を強化する上において、缺シウム等の豐富なる榮養素を含有して、優秀なる榮養給源をな D、E、諸種のアミノ酸、レチシン、グリコーゲン、燐、 に多角由血球を増生して、結核菌の喰燼を旺盛にする。 のみならず、ニュクレイン其他の成分の作用により、白血球特酵素たるリーゼを含み、結核菌の皮膜を溶解する作用をなす 酵素、ホルモン等の諸要素と相俟つて、著しく體力、含有量は、遙かに他の榮養劑の群を抜き、同時に含有 せる思體の榮養を増進する方面より見れば、ビタミンA、B、 若素「わかもと」の効果はすこぶる多面的であつて、 新生物製料 若素(わかもと)は、その組成中にリポイド溶解 同時に含有する活性 之を衰弱 白血球特 カル

増進し、病竈の擴大を防ぐ結締組織の新生を促すに到る。

わかをといに代用薬なし!

特長とする。

薬 賈

まるゝ向には藝假のみ送金夾第一個にても急送す。各國藥店にて販賣するも、直接破賣兀より送藥を堅

發質元·東京芝公園大門際

機わかもと本舗栄養と育見の會 調益 口座東京一七〇〇番

結核菌の溶菌素

核治療法の

種

R

相

る組織細胞をも破寒する惧れありて、用ふることを得ざるが為するの途なく、偶々此を透過する如き强烈なるものは、健康なするの途なく、偶々此を透過する好き、結核菌自身強酸なるリボた。 養し結核病電は多く深部にあり、結核菌自身強酸なるリボード質皮膜に包まれ、薬物光線等も此を透過して、病菌を殺滅するの途なく、偶々此を透過する好きの所期に反するを常とした。 武験管内における實験としては、頗る合理的であつて特効ありとされるツベルタリン、ヨード、レントゲン照射等の特効ありとされるツベルタリン、ヨード、レントゲン照射等の を見、各々特長を有すと難も、未だ最後の断案を下すに到らずは大氣療法、或ひは理學光線療法、或ひは外科的療法等の出現結核の治療法としては、從來種々の薬物療法をはじめ、或ひ である。

かりであるところより地

互つて納附を催告するが言を 左右にして全然納附の意志が 国つて納附を催告するが言を

の観見ル觀月列車ルを兼ねるの無見い觀月列車ルを兼ねる

| 雲用は僅か大人一圓三十錢、 | 時に ることは既報の通りであるが | の

時十九分である時十九分である

總領事館管內

0

四日から開始

事故の絶滅を期し参會せよ

(女學校前)に午前六時三 (女學校前)に午前六時三

申込み締切はけふ正午ま

られてゐる、右につき常事者く最後的手段に出るものと見し若し臘じないときは止むな

するが、費用の低廉なこと當をもつて颯爽と新京驛を進發

市民の漢名も秋と月とを殆った。 内地は暑熱の峠月、海岸の では、 一人の原ふり さけ 見れば 春日 の原ふり さけ 見れば 春日 の原ふり さけ 見れば 春日 の原ふり さけ 見れば 春日 のでも のであり さけ 見れば 春日 のでも のであり さけ 見れば 春日 のでも のであり さけ 見れば 春日 のでも のでは 日本 處暑廿三日である

風 般的

睡蓮一 オラス野菊 らがん、フラ 日報 飽。 酺

ビエート政権の强壓下既存宗教の撲滅を標榜

宗教のソピー 分が同地を引 分が同地を引

ート政権下に昭 し日本人の大部 し日本人の大部

炭肌舶

ラ

7

敎

の再興に入蒙する

法城擁護のた

覺眠

師着

とう、水蜜

系官吏七百五十名

・ 十日までに終り十一日から が、 國都の暑中休暇ばこの

人又は本人所在派知の方は至左記の如く十八名あるので本明に佐り獣呼台達不能の者が

三十年間浦驤を根據地としてあで西本願寺各布教師に擁せられて來京、直ちに説町西本願寺に入つた、太田師は日露職寺に入った、太田師は日露 滯在の上入蒙の途路を三十六日大連着、約六日間同地

が事務所最後の手段執らん

いた無法ぶり

部里動後令 部里動後令 關東 局警察官 0

福 高橋守滅新京祭署勤務を命ず 熊谷德治(大連)

新京地方事務所では治外法權

今夕は納凉列車で

公主嶺の月見に

く準備を進めてゐる―滿鐵

後の健

るが、賦課が不満だ。とか の今はない給料日に來い、 とかが何日に持つて行く。 とかが何日に持つて行く。 とかだ全然納入の意志がないの で止むを得ない、最後の方 で止むを得ない、最後の方 法をとるよりほと位方がな

居住者としては
お、所ならん筈はない事實と
で高級を取つてるで、会費だけは
してゐる者でも公費だけは
してゐる者でも公費だけは
ので高級を取つてるて公費だけは
が納まらん筈はない事質と

すれば實に日本人として前 ドする立場にある日系官吏 ドする立場にある日系官吏 がそんなことでは前途か心 がそんなことでは前途か心 の際强硬に徴牧方法を講じ の際强硬に徴牧方法を講じ られるやも切望する

棚、原口一八(衛生課)祭署勤務を命ず

安次席となり多事多端の保安二十九日附で新京署に轉じ保売十九日附で新京署に轉じ保設分駐所主任から本年一月

警部昇進の 高橋氏の略歴

記の日取りに變

髪更された

温の組合せ

マ長野對大田勇飛クラブ 大連端俱對大阪吹田工場 下連端俱對大阪吹田工場 門司 徳島 徳島 徳島 徳島 徳島 徳島 徳島 一年後一時 一年後一時 一年後一時 一年後一時 一年後一時 一年後一時 一年後一時 一年後一時

関系が一般

一日より明治神宮球場において開催される全國都市對抗野球試合第二日且以後の組合せは左の如く決定した マ二日午前十時半神戸騰取工場對全豪南同一同三時中半(以下不戰一)

の行方をですり

して驛頭で御用

り易者殿

〇四路樂豐市别特京新 五〇二〇電前場劇楽豊

事務を裁き保安 房役を努めた最 取古参警部補で

五萬圓 日まで延期 の待望

権の筈であつた人競馬六日目は 雨に崇られた卅一日の競馬 り、一時は大混亂を呈したが 現在赤痢患者一千五百人に及 んで居るが縣衛生富局では事 態を憂慮して民間終師を總動 員して目下之が防疫に大童で ある

多敷總譜し盛大であつたに於て開催、軍政部日系軍官 後二時半より、 傳染病豫防

民への注意事項として同署衛 等傳染病流行期に當り、各市 新寡特別市公署では夏季消化 パンフレット無料配布

富士町二丁

新京ホテ

電話

客 帳用 場

三、六二一六番

鹿子木博士講演

珍様の神宴会場

111 - 111 - 111 - 111 - 111 - 111 - 111 - 111

電話〇三七四八番

屋

二時半より、日繭軍人會記と題する講演會は卅一日午民の「日本精神と関際情勢

清水、四等川崎、五等小西 古行、等外優秀岡本、岡 古行、等外優秀岡本、岡 一等山口、二等松浦、三等 一等本味、四等次田、五等

-特從長を極て有難さお言族 れた天皇陛下には畏くも鈴 北な宗教運動再起を聽し双 寺主版となり余生を送 堪へ得ず遂に日本に歸

た傑州であるが其後苛酷 果敢な宗教闘争に盡棒

悲壯な快意を課頭次の如く語 北上で快意を課頭次の如く語

固く掛持し聖恩の無窮に感激程である着京の同師はこれを白革製手袋を御下場になった

年至

御希望の方は新二

募

新京高砂町ニノナ 面高製材 面高製材

所

光內 工場員募集

一、パン職 二名 御希望の方は本人來談 西 四 馬 路 不 夕 パ ハンス店

東二條通永樂町角 電話3-六二九三番 東二條通永樂町角 電話3-六二九三番 御 案 內

年齢廿歳以上の日本人三名年齢廿歳以上の日本人三名

男店員募集

カア・シー 国工工町放

C.R.

發 屯明 治

麻雀競技大會

大經路民政部前 101

NOTE OF THE PROPERTY OF THE PR 字社救療所

當選者發表さる

lasse

参會當日は

西廣場

の日を間違ぬこ

一 尚七月末日現在に於て所在不 窓公袋(内容品は點呼號等 窓公袋(内容品は點呼號等

姚路慶(二三)は適當ない話-長通路鐵嶺屯居は

ぶらく、遊んで

五分着京十五分休憩のらへ遼陽衛戍病院病院に橑蘂中の傷病兵二十名は本日午後

炳勇士南下

署衛生科宛申込まれたしと と科より消化器傳染病強防注 の企であり内容は赤痢、チブス等各項に分け詳細に説明し たるものである希望者は市公 になるがである希望者は市公

三、各自軍級治用の事但し已 ・ 公すねくたいが用ゆること) 着用の事尚は軍服及團 と) 着用の事尚は軍服及團 と) 着用の事尚は軍服及團 と) 着用の事尚は軍服及團

を立て、費ぶと、泥棒に占ひですって、 を立て、費ぶと、泥棒はすぐいふので新京驛に張り込んでいるので新京驛に張り込んであると案の條やつて來たとことしたといふいかにも満洲人

(t).

一等は東京の女性本多みえさん 軍政部當局談 日章族 地に弱せ 日章族 揺がぬ盟約 日章族 我また往かん 日本のわれは日本の

生命限の 先駆けて 五族の幸の 一念に 築く治安の 討匪行 築く治安の 討匪行 築く治安の 討匪行 乗るとも 関風肌に 凍るとも 関本の士氣 天を衝き 社会ところ はなしろ の本ところ

です秀を系と日極の俊、み系を應頭あに事とでるるく混的

日

本さくら嬢

北黒線復舊す

早大野球部第二軍二十一名は 中大野球部第二軍二十一名は で来京直ちに富士屋旅館: つた、本日午後四時から西公 のた、本日午後四時から西公 関球場にて電業チームと對職 する

全大阪對米子鐵道 中後一時

は電業と對戰

早大二軍入京

横領窃盗鲜

一て) 吉艮長斗文 (一七) と 吉野町五丁目一番地附近を俳 市野町五丁目一番地附近を俳 でする。 價約千圓を敦奪逃走した、急 女六)指骥、寰右、衣頼等時 富豪の棺七を録き▲内男一、 動を續けてゐる 佳本斯の 赤痢

十五百名 「ハルビン関通」最近の天候 不順の影響を受け各地とも思 接流行の光があるが住木斯は 端に大童の活 領警土用稽古終る

新京署並びに總領事館警察署 では酷暑の征服に去る廿五日 より一週間武道の土用稽古を 続けてゐたが三十一日午後二 時から本署振武館で柔剣道と もに盛會な納會試合大會を催 し午後五時終了した、結果は

は 現今、陽東、陽西、中京方面 に於て漁曲女流の花形そして 上 本さくら襲は富地浪曲ファと 日本さくら襲は富地浪曲ファと 日本さくら襲は富地浪曲ファ と から 公 會 堂

浪曲公演會 柳病科 院隨意 小児科

新室新設 $ar{ extstyle 1}$ 掛町

気になる響から佐平将込んで置き

死病といふではない、そんなこと

いやまだ!

恢復する病気だ

てポンと眩を喰った日にやしく

るから、万が一ののちは五左衛門 ませう、おしづといふ人酸機があ

「忠軍や」 7

代末を見続めなくてはならぬ、おは傳馬町と一緒になって田原屋の

てちつとも触れません、大はどう のでせらしいまたわたしに附腰つ

が沙汰にみだ、ナアおしづ、お前

つた事もあるが、これは當

ばれる、就いてはおしづの婚は の目の黒い内に見かて」やりた

それを含いて私も安心して眼

曜

の観言だ、宜しく頼む」

円)

まことに厄介な遺言で、女房を

明き出してくれなんといふ過言は、「明き出してくれなんといふ過言は

いふ様なことになっ

さあお贈の観は意々暴つてく

泰山行《明明》 大昌煤局《明明》 大昌城市

炭指

定

性狀ノ 試験 大畜無害試験 大畜無害試験 大車ノ程度其他 比重ノ程度其他 と 試験

いつてるたりには病気にも障つて

で表領のある人ですから、 嫌慮を

を用すの引くのといつては世間腰のて見てやつて下さい。今おつや

ふつたのちにはおお津と傳馬町で

大歡 初心者

正午日間

アナケット 料料

一ヶ月十五日

鋫

川間に別肢の風瞰もなし、見たとお師を貰つたのは私の一生の誤り

問館ひ、母が病気になつて初めてころ飢害らしいと思つたがそれが

ねとおもふから

事務所移轉

話三十五四四九

(新京南省店

黑田實法律事務所

滿洲國商原登錄

に解る事に滞山ある、迚もあるい

版のか \ る時、人の心の更ぞ知ら

の師の心が分つた、落ぶれて他に

ある」

かれぬ、お記律も十七となれば一

心者には子供や財産をはせてはお

人削、五一郎は十三歳だ、何うか

の二人の所は傳馬町でも親と思

これも病人の氣に逆らつてはなら 、萬泉は私の脳に

季しまで きの

荷倉海

西西山運送

造庫保護

日滿民刑事訴訟 顧問及鑑定貸家貸地管理 **門**會類作成 日 湖鲜通譯

治

吉永 哲樂ノレ

町町

東

北滿一手販賣

いくらか館一たのといつて既山の際に入脳を呼 に不常な女で此上は五左衙門が死に不常な女で此上は五左衙門が死 ませぬ、何しろ田原居はあのころは世逝言といふ事をすこしも存じ からと大喜びに割んでゐるまこと 線にゆくもの棚鎖人が十三、五左指折の身代、おしづが十七これは 他門さへ死んでしまへば番頭手代 と中語させて家へ殴った、お師 い自分の天下になるのだ

□社交ダンス個人教授□

をるから、傳馬町これが五左衛門 い歌があるから小野先生の方は明 子供のため行来のためにならぬで い、おしづに語をしたいといふ縁 かれ無日(くうるさいちゃないか 友の聞へゆくの、別に置入つて、 向ける。くればくる度談々難しくるのと名をつけては田原居へ足を 夫には傅馬山の話が出てゐる、ま つて終ふから何でも早く目の上の つ當人から承知をさせやうと あなっ、打解けてはなしますると 拾つてきたので、何かの繰がある います、お幺様の観掛けに行って く又猫をだいてゐるの

1110 DAIREN. 絕 佳 自3,00 至5,00 建 天満屋ホテル

電ニ・七一五五

有名藥店雜貨

製造元神戶

理店

進した。 は他ピートグラデーサモオー を實験の上發賣せるものなれば を實験の上發賣せるものなれば は他品の追

ひ致ますひ致ますから今後は石炭と引換に御支拂や下さる樣御顧居りますから今後は石炭と引換に御支拂や下さる樣御顧って居ります右代金の引換は總で馬車夫の責任になって代金を即時徇支拂ひなき向が御座いまして整理上大變困從來往々現金引換の御注文に對して御送りしました石炭 年四月七日

同種品

中の最優秀品であります

鑑別法の試験を全部合格した

インピ

レスは左の殺蟲劑の良否

本邦唯一の殺臭

一試驗設備

知 識 眼

「電話開通」 電三ー 大 和通 六 六

第二營業所豐樂劇場前吉野アパート二階 新二營業所豊樂劇場前吉野アパート二階 所 主 青 木 徹 徹 一營業所且本橋通新京百貨店二階 ダンスホール階下(反對側入ロョリ) 3 三十五十六三六二 號樂房 リ電彩之力列

酒保用品 卸

大強市三河町二十九沓場

高木

家庭 殺蟲劑

プニニ四も

店

吴衛生火備

国丁一町菜篷京新 番八四九五(3)話電



武田煉瓦 販賣所

黑赤 煉煉 瓦瓦 製造販賣 電話(3)三八〇九巻 工場

在庫

豐富

55外文具領、鎌貨等全部取締へ有之候衛多少に不拘御用命の程伏して頭上部

数替 大班 六三

馬

料理は美味・低廉・ 合にし

の御跡り等皆様、御誘合の上、 **鹿鳴春飯店**(日本橋通城內入口) 電話(2)上・一七五二番

> 高學校會社御用達圖繪畵 釣額 短册 類 類別 短册 類 會 計 新 京 中 央 通 二 十 二 十

郵便局前

■話(3)四五三九章

持様の領 ブチ店へ

0 新機構 日新にる機構になった。首を型を発力が式る一変できる 日子愛美にして野生 問治亦母療をり